

主題：アブラハム、イサク、ヤコブの神

メッセージ 18

神のイスラエルとなる

聖書：創 1:26, 28. 32:28. 35:10. ガラテヤ 6:15-16

- I. 神のイスラエルは真のイスラエルであり（ローマ 9:6 後半. 2:28-29. ピリピ 3:3）, キリストにあるすべての異邦人信者とユダヤ人信者を含みます。彼らはアブラハムの真の子たち, 信仰の家族, 新創造にある者たちです——ガラテヤ 6:15-16, 10. 3:7, 29 :
- A. 真のイスラエル, 霊のイスラエルは召会です——6:16. マタイ 16:18。
- B. 神の新約エコノミーの中で, わたしたちは神の子たち, また神のイスラエルとされました——ガラテヤ 3:26. 6:16。
1. わたしたちは神の子たち, 神の家族の者であって, 神を表現します——10 節。
 2. わたしたちは王となるべき者, 王となるように定められた者です。王職は神のイスラエルと関係があります——啓 5:10。
 3. わたしたちの運命は, 神の子たちとなって神を表現し, 王となって神の王国の中で支配することです——21:7. 22:5 後半. 12:5 前半 :
- a. 神の子たち, 新創造として, わたしたちは愛らしく, 喜ばしく, 平和で, 信実で, 柔和である必要があります——ガラテヤ 3:26. 5:22-23。
- b. 神のイスラエル, 首長と勝利者として, わたしたちは神の新約エコノミーの根本的な規範にしたがって歩く必要があります——25 節. 6:16。
- C. 神のイスラエルについてのパウロの言葉は, わたしたちが王の歩みをもって王の方法で生きる必要があることを暗示します——ローマ 5:17, 21。
- D. 神のイスラエルとして, わたしたちは神を代行し, 神の権威を執行し, 神の行政を地上で遂行して, 神の目的を成就します——創 1:26, 28. ルカ 10:19. 啓 12:5, 7-11。
- II. 神のイスラエルとなって神を代行するためには, 以下の事柄に注意を洗う必要があります——創 32:28. 35:10. ガラテヤ 6:16 :
- A. キリストの中で, わたしたちは「手によらない割礼をもって割礼されました。すなわちキリストの割礼の中で, 肉の体を脱ぎ捨てました」——コロサイ 2:11 :
1. 割礼の霊的意義は, キリストの十字架を通して肉を脱ぎ捨て, 自己と古い人を脱ぎ捨てることです——創 17:10-14. 申 10:16. エレミヤ 4:4 前半. ローマ 2:28-29。
 2. わたしたちは自分の肉を完全に拒絶し, 肉に信頼しないので, 真の割礼です——ピリピ 3:3。
- B. わたしたちは, 「わたしたちの父アブラハムが無割礼の時に持っていた信仰の足跡にしたがって歩く」べきです——ローマ 4:12 :
1. アブラハムは信仰によって神の召しに従いました——ヘブル 11:8。
 2. アブラハムは信仰によって義とされました——創 15:6. ローマ 4:2-3。
 3. アブラハムは信仰によって生き, 祭壇と天幕の生活をし, 無から有を呼び出し, 死人に命を与える方である神を信じました——ヘブル 11:9. 創 12:7-8. ローマ 4:17。
- C. わたしたちは「この規範によって歩く」必要があります。この規範とは, 新創造の規範, 三一の神をわたしたちの命また生活とする規範です——ガラテヤ 6:15-16 :

1. 新創造の意義とは、手順を経て究極的に完成された三一の神が、ご自身をわたしたちとミングリングし、ご自身をもってわたしたちを構成して、新しくすることです——エペソ 4:4-6, 24. コロサイ 3:10-11。
 2. 新創造を生きるとは、支配する原則としての神聖な命また神聖な性質によって歩くことです——ガラテヤ 6:15-16。
- D. 「あふれるばかりの恵みと義の賜物を受ける者たちは、なおさら一人の方、イエス・キリストを通して、命の中で支配するはずですよ」——ローマ 5:17 後半：
1. わたしたちが再生されたのは、神聖で、霊的で、王的で、王家の命をもってです。この命はわたしたちを座に着かせ、王として万物を支配させます——ヨハネ 1:12-13. 3:3, 5。
 2. 命の中で支配するとは、サタン、この世、罪、肉、自己、すべての周りの環境を支配し、あらゆる種類の不従順を征服することです——ローマ 8:2, 37, 35. 5:17-18。
 3. わたしたちは神聖な命の中で抑制と制限を実行する必要があります——マタイ 8:9. II コリント 2:14-15. 箴 21:1。
- E. 「まことに、わたしはあなたがたに言う。だれでもこの山に向かって、『取り去られて海に投げ込まれよ』と言ひ、心の中で疑わず、自分の言うことは成ると信じるなら、そのとおりになる」——マルコ 11:23：
1. これは、請い求める方法で祈るのではなく、執行する方法で祈ること、神のエコノミーにしたがい信仰によって、神のみこころを執行するために祈ることです——マタイ 21:21-22。
 2. 祈る者は神との結合の中にあり、神と一であり、神とミングリングされており、神が彼の信仰となります——マルコ 11:22。
 3. わたしたちは神のみこころにしたがって、神の目的を成就するために祈らなければなりません。そうすれば祈ったことを受けたという確信を持ちます—— 24 節。
- F. 「われわれのかたちに、われわれの姿にしたがって、人を造ろう。そして彼らに……地を這うすべてのものを管理させよう」——創 1:26：
1. 神は彼の被造物である「人」が彼の被造物である「サタン」を対処して、地を神に戻すことを願っています——詩 149:7-9。
 2. 神は人が神の働きを行なうこと、彼の被造物を支配し、彼の凱旋を宣言し、サタンに損失を被らせることを必要とします——創 1:26。
 3. もし自己が取っておかれているなら、サタンは決してわたしたちによって動かされません。わたしたちがサタンを対処している時、自己は徹底的に捨てられなければなりません——啓 12:11。
 4. 神がわたしたちの目を開いて、彼の目的が、わたしたちが完全に絶対的に彼のためであるのを要求していることを見せてくださいますように。
- G. 「どうか主イエス、死人の中から復活された方、羊の大牧者が、ご自身の大能の力をもってわたしたちを支え、導き、わたしたちを今より後、永遠に彼のものとし、永遠に彼にささげ、永遠に彼に仕え、永遠に彼の道を行く者とならせてくださいますように。どうか主がわたしたちに今も、永遠までも、恵みを与えてくださいますように。アーメン」(ウオッチマン・ニー、栄光の教会、第 5 章)。